

別冊

# 福祉生活病院常任委員会資料

(平成29年5月19日)

〔件名〕

- 3 「星取県」の推進に向けた星空を保全するための取組について  
(水・大気環境課)・・・1

生活環境部

8  
1

1  
0

# 「星取県」の推進に向けた星空を保全するための取組について

平成29年5月19日  
水・大気環境課

## 概要

鳥取県の美しい星空を地域資源として活用することだけでなく、「美しい星空が見える環境」を将来にわたって保全するための方法等について、専門家、市町村等の意見を聞きながら、条例制定の検討を始める。

### 1 星取県推進会議（5月17日開催）で出された意見（保全に関する意見）

- 「星取県推進会議」で上記の方向性等について表明したところ、以下のとおり、好意的な感触であった。
- 光害に関して環境面（環境保全）と教育面での条例を、鳥取県モデルとして新しいルールを作っては。
- 日南町を条例の「指定地域」として指定してもらえたら嬉しい（日南町）。  
…日南町では、美しい星空を利用して、星空観察会やワークショップ等を開催。星空やホテル等の「都会ではできない事」をメニュー化して地域振興することを目指しておられ、「指定地域」となれば事業がやりやすいと考えての発言。
- 無駄に光が漏れるのが光害。鳥取発の光害防止型外灯を地元企業さんに開発してもらえないか。上方への光の漏れが無い外灯に順次切り替えるようにしてはどうか。
- 鳥取砂丘では外灯が邪魔になって星や天の川が撮れない。小学校の教育に星空を入れたり、鳥取の星空がきれいだという若者の比率を高めることが大事である。
- 三朝温泉では、県外客用に「星空観察」を三朝高原等で実施している。温泉街で出来れば望ましい。
- 複数の参加者から星空を利用した教育（環境教育）の充実を希望する声があった。

### 2 経過と今後の予定（予定）

#### ■経過

- 3月28日：「星取県庁内プロジェクト会議」を庁内設置（チーム長：副知事）
- 3月31日：鳥取商工会議所青年部（YEG）が、鳥取県に対して、「美しい星空を守るための条例制定」や「星空を通じた教育の推進」を提言。
- 4月19日：星取県推進会議・専門部会を開催（佐治天文台、鳥取天文協会、鳥取大学などで構成）。
- 5月 3日：天文写真パネル展で星取県をPR（於：東京KITTE）
- 5月17日：星取県推進会議を開催。

#### ■今後の予定

- 「星取県推進会議」で議論するとともに、他の専門家や関係者の意見も聴き、パブリックコメントも取りながら、星空を保全するための方法等を検討する。
- 6月～7月：星取県推進会議での議論、他の専門家・関係者・市町村からの意見聴取
  - 7月：パブリックコメント

### 3 星空環境保全のための施策検討の方向性（案案）

美しい星空が見える環境は、清浄な大気環境と夜空への過剰な人工光の放出（光害）が無い「暗い夜空」によるものであるが、これを保全するための方法等について検討する。

- 環境教育活動、広報活動等を通じて大気環境や光害についての知識の普及を図るとともに、良好な星空環境を守る県民意識の高揚に努めること。
- 環境教育や天体教育などを推進すること。
- 上空に向けたサーチライトの抑制、上方に光が漏れないような外灯の導入等環境保全整備を推進すること。
- 「星空環境保全地域(仮称)」を指定して、必要な保全対策を設定し、併せて星空を活用した地域の取組を支援すること。

